

◎パネルディスカッション

「いま、なぜピアサポートなのか－未来へ向けてのメッセージ」

■司書になって思う事

パネリスト：尾崎栞（埼玉県立久喜図書館 バリアフリー読書推進担当）

1 司書をめざしたきっかけ

- ・「これまでの学びや研究を活かしたい」との強い思い
- ・大学からの提案⇒「なごや会」に連絡
- ・現役の司書から話を聞く
- ・「私も図書館で働きたい！」

2 司書資格取得までの道のり

- ・通信制の大学の司書コースに入学
- ・配慮申請
- ・教科書の手配
- ・レポート提出
- ・単位習得試験の受験

3 司書資格取得までの道のり（補足）

- ・スクーリング

- ・ 大学とのやり取り
- ・ 孤独との闘い（?）
- ・ 無事に所定の単位取得（約半年）

4 現在の主な仕事

- ・ 点字図書の製作
- ・ 対面朗読の音訳者さんの手配
- ・ リクエストの受付・手配・提供
- ・ デイジー雑誌の提供
- ・ レファレンスの受付・解凍

5 司書になって思う事①

- ・ 多種多様な仕事
- ・ 人の役に立てるというやりがい
- ・ 当事者だからこそ寄り添える
- ・ 利用者との信頼関係

6 司書になって思う事②

- ・ 知識不足
- ・ 日々の仕事で精いっぱい

- ・ 人に伝える技術の重要性

7 今後の課題

- ・ 音訳技術に関する知識の習得
- ・ 点訳規則の理解
- ・ 利用者との信頼関係の構築
- ・ 障害者サービスに関する知識の習得

8 図書館で実現させたい夢

- ・ 立体文字の触読という新たな読書形態の提案